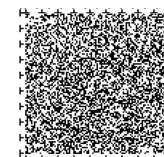




ビジョン2025 スポーツが広げる新しいフィールド

全ての人が輝くインクルーシブな街・東京へ



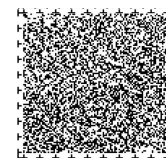
はじめに

2025年、東京で開催される国際スポーツ大会
世界陸上競技選手権大会は、トップアスリートが集う、最高レベルの陸上競技の祭典
デフリンピックは、デフアスリートによる国際総合スポーツ競技大会です。

アスリートのパフォーマンスがもたらす感動と興奮
スポーツを通じて育まれる夢と希望
様々な人々が集まり、力をあわせることで、つながる輪

大きな価値をもたらす国際スポーツ大会の意義に照らし、
東京都は、これからの国際スポーツ大会の開催には3つの要素が重要と考えています。
適正なガバナンスの確保、レガシーの創出、都民参画の機会
両大会をスポーツの根幹であるフェアネスを体現するものにした上で、
スポーツの力によって東京の未来を創ります。
本書は、このような視点に基づき、都が目指す姿をビジョンとしてまとめました。

東京2020大会を経た東京のスポーツの次のフィールドは、
「全ての人々が輝くインクルーシブな街・東京」の実現に貢献すること。
光り輝く未来に向けて、東京に新しい風景を創り出していきます。



共生社会の実現、サステナブルな社会への道筋、
最先端テクノロジーによるスポーツの楽しみ方。
東京2020大会は、多くのレガシーを残しました。
大会を経て、東京は新たなスタートラインに立っています。

TOKYO FORWARDをコンセプトに、
スポーツを通じて、一緒に新しい未来を創っていきましょう。

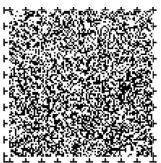
東京都知事 小池 百合子
(東京2020大会一周年記念セレモニー 開会挨拶より)

2025年の世界陸上は、世界レベルの陸上を再び東京の人々にご覧いただき、
将来世代のためにしっかりとしたレガシーを築くことで、
日本にとって輝く光となります。

Sebastian Coe
(セバスチャン・コー／ワールドアスレティックス会長)

東京でデフリンピックが開催されることを、とても楽しみにしています。
デフアスリートのことを知ってもらうとともに、
人々の交流が進む、大きな機会にしたいと思います。

Ádám Kósa
(アダム・コーサ／国際ろう者スポーツ委員会会長)



Contents



世界陸上オレゴン22大会（アメリカ）



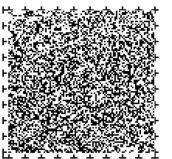
サムスン2017デフリンピック大会（トルコ）

はじめに …… 001

大会について …… 004

基本的な方針－5つの柱 …… 006

- 1 **みんなが つながる** …… 008
『いつでも・どこでも・誰とでも』つながる街・東京へ
- 2 **世界の人々が 出会う** …… 010
何度でも訪れたいくなるTOKYOへ
- 3 **子どもたちが 夢をみる** …… 012
夢と希望にあふれた次世代の東京へ
- 4 **未来へ つなぐ** …… 014
たくさんの国際スポーツ大会が楽しめる街へ
- 5 **みんなで 創る** …… 016
スポーツを通じてつながる街・東京へ



せ かい りくじょうきょうぎ せんしゅけんたいかい

世界陸上競技選手権大会とは

- ワールドアスレティックス（WA）が主催し、2年毎に開催
- 第1回は、1983年にフィンランドのヘルシンキで開催
- 2025年の大会は、20回目の大会
- 世界で約10億人が視聴。3,000名規模のボランティアが参加
- 東京での開催は1991年大会以来。
日本での開催は2007年大阪大会を含めて通算3回目

2
0
2
5
年

招致した団体 : 公益財団法人 日本陸上競技連盟
日程 : 2025年9月13日～21日（9日間）
種目の数 : 49種目（男子24種目、女子24種目、男女混合1種目）
競技を行う会場 : 東京・国立競技場（マラソン、競歩は東京都内で実施予定）
選手の数 : 約210か国・地域、約2,000人

つ
い
て

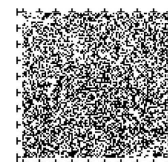
大会に

デフリンピックとは

- 国際ろう者スポーツ委員会（ICSD）が主催し、4年毎に開催されるデフアスリートを対象とした国際総合スポーツ競技大会
- 第1回は、1924年にフランスのパリで開催
- 2025年の大会は、100周年の記念すべき大会。日本では初めての開催
- 手話のほか、スタートランプや旗などを使った視覚による情報保障が特徴

2025年

- 招致した団体 : 一般財団法人 全日本ろうあ連盟
日程 : 2025年11月15日～26日（12日間）
競技の数 : 21競技（陸上、バドミントン、バスケットボールなど）
全日本ろうあ連盟ウェブサイト <https://www.jfd.or.jp/deaflympics2025>
競技を行う会場 : 主に都内会場。サッカーは福島県、自転車は静岡県で実施予定
選手の数 : 70～80か国・地域、約3,000人



基本的な方針

1 みんなが つながる

『いつでも・どこでも・誰とでも』つながる、ユニバーサルコミュニケーションを促進します



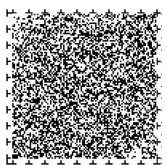
2 世界の人々が 出会う

東京を知ってもらい、世界との絆を深めます



5 みんなで 創る

様々な人々が力をあわせて取り組み、スポーツを通じて輝き、つながります



5つの柱

3 ゆめ こどもたちが 夢をみる

次世代を担う子供たちへ夢と希望、多くの学びを届けます

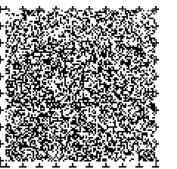


4 みらい 未来へ つなぐ

持続可能性の取組を進め、未来につながる大会を目指します



スポーツで新しいフィールドを広げ、
全ての人が輝くインクルーシブな街・東京へ



1 みんなが つながる



Sport has the amazing power to bring people together.
By coming together,
people can express more than they can.

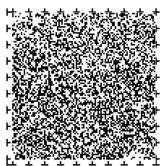
スポーツには人を結び付ける
すばらしい力がある。
そして団結することで
自分たちの力以上のものを
表現することができる。

Oksana Masters
(オクサナ・マスターズ/パラクロスカントリースキー・パラバイアスロン選手)

Tips

「スポーツ」世界の言語

英語	: Sport	/スポーツ
フランス語	: Sport	/スポール
中国語 (簡体字)	: 运动	/ユンドン
中国語 (繁体字)	: 運動	/ユンドン
韓国語	: 스포츠	/スポチュ
タイ語	: กีฬา	/キラ
ドイツ語	: Sport	/シュポルト
イタリア語	: Sport	/スポルトウ
スペイン語	: Deporte	/デポルテ



駅のアナウンスや電車の音を手話や文字で表示する技術

『いつでも・どこでも・誰とでも』 つながる街・東京へ ユニバーサルコミュニケーションの促進

世界陸上とデフリンピックは、世界中から様々な人々が東京に集まり、
新しい出会いが広がるコミュニケーションの場です。
手話の普及などに取り組んでいくとともに、日々進化するデジタル技術などを活用し、
新しいコミュニケーションの形を生み出していきます。

デジタル技術などの活用

展示会やイベントの場を活用し、
AIが手話や音声をテキストに変換する技術などの開発や
社会への普及を促進します。

情報保障の充実

誰もが同じ情報を得られるよう、
サイネージやQRコードなど、様々な方法で情報を提供します。
手話の普及・拡大に取り組みます。

誰にでも伝わるコミュニケーション

誰でもわかりやすくコミュニケーションをとれる
「やさしい日本語」を活用します。

【様々な技術が生まれています】



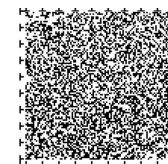
○音声翻訳表示ディスプレイの例
・音声を透明ディスプレイ上で
多言語で文字化して表示



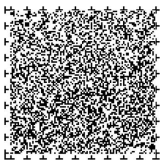
国際手話「ありがとう」



○QRナビゲーションシステムの例
・駅構内の点字ブロックに表示した
QRコードをアプリで読み取ることで、
音声で目的地まで案内



2 世界の人々が 出会う



世界が夢中な東京へ。

Tokyo Tokyo Old meets New

Tokyo breathes with the tradition of four hundred years since the Edo period.
It's a city that never stops and embraces the future.
Tradition and innovation meet and evolve to create new value here in Tokyo.
Old meets New It's the energy and excitement of Tokyo.
Experience the surprises that start here.

江戸から続く400年の伝統が、今も息づく街、東京。
常に進化を止めず、未来に向かって革新し続ける街、東京。
伝統と革新、2つの東京は出会い、ひとつにとけ合い、
今日も新しい価値を生み出していく。
Old meets New、それが東京の活力、面白さ。
東京が世界に届けるたくさんのサプライズは、
すべてここから生まれる。

外国人旅行者が東京滞在中に行った活動

- 1位 日本食を楽しむ
- 2位 日用雑貨等のショッピング
- 3位 高層ビル等の探索
- 4位 服・服飾雑貨のショッピング
- 5位 伝統建築の見学

※東京都産業労働局による調査

Tips

何度でも訪れたいくなるTOKYOへ

伝統と革新が共存する街・東京を発信し、世界との絆を深める

東京は、様々な文化が生まれる、活力にあふれた街です。
おもてなしの心や芸術文化、食、観光など、
東京の魅力を感じてもらい、世界との絆を深めていきます。

街全体でおもてなし

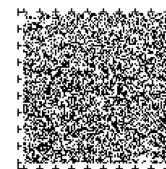
様々な競技施設や整備された交通網、
ボランティアやスタッフによりおもてなしの心を伝えます。

芸術文化に触れ、感じる

誰もが芸術文化の魅力に触れることができる
文化プログラムを展開します。

東京の魅力をPR

東京産の魅力あふれる食材を大会関連イベントで活用します。
都内の観光スポットなどの情報を発信します。

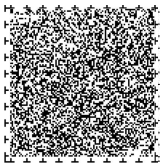


3 こどもたちが ゆめ 夢をみる



ひとつしか
ないだからもの
ぼくじしん
デフすいせい玉造 珠宇

たまつくりしゅう
小学3年生・玉造 珠宇選手の俳句
(令和4年度 東京ゆかりパラアスリート)



スポーツ事業に参加した都内高校生の声

- (日米対抗ソフトボールを観戦し、
チームと交流して)
- ・試合を見て学んだことを取り入れ、
向上させていきたい。
 - ・選手たちと交流し、自分の夢が大き
く広がった。

Tips

夢と希望にあふれた次世代の東京へ 子供たちがスポーツから多くを学び、多様な価値観を育む

限界に挑戦するアスリートの姿は、
時に人生を変えるほどの感動を子供たちに届けます。
明日をつくる子供たちが、大会を通じて夢と希望に触れ、
学び、成長することをサポートしていきます。

大会ならではの経験で、新たな視野を広げる

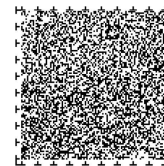
臨場感あふれる、会場での観戦機会を
都内や被災地の子供たちに提供します。
競技会場のバックヤードを見学するツアーを開催します。

大会の一員として活躍し、自信や勇気をつちかう

子供たちが、エスコートキッズやメダルプレゼンターなど、
大会にとって大切な役割をつとめます。

スポーツの素晴らしさを感じる

大会関連イベントにおいて、
競技体験や親子参加型コンテンツを企画します。
トップアスリートが学校を訪問します。



4 ^み ^{らい} 未来へ つなぐ



*Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development
Department of Economic and Social Affairs (un.org)37.*

Sport is also an important enabler of sustainable development.

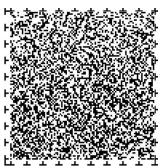
スポーツもまた、持続可能な開発における重要な鍵となるものである。

『我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ』(37)
(2015年9月25日第70回国連総会で採択)

出典：国連広報センター、外務省HP

Tips

2030年 未来の東京実現に向けて



たくさんの国際スポーツ大会が楽しめる街へ 世界陸上・デフリンピックを未来につなげる大会に

気候変動、海や陸の豊かさを守ること、ジェンダー平等の実現、人や国の不平等をなくすことなどは、世界が直面する重要な課題です。世界の人々が、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた努力をしています。大会を通じて、互いの違いを認め、尊重しあう社会づくりに貢献します。

共生社会の大切さを学ぶ

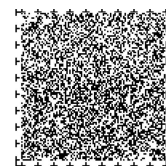
大会関連イベントや学校など様々な場所で、人権や多様性について考える機会をつくります。

シンプルな大会モデル

競技第一のコンパクトな日程とします。もともとある施設や物品をできるだけ活用します。

環境への配慮

省エネの徹底、再生可能エネルギーの活用、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進に取り組みます。



5 みんなで 創る



世界陸上オレゴン22大会（アメリカ）

“It was through the support of so many people and organizations that this truly was the Best of all Worlds, and we couldn't be prouder of the success of these World Championships.”

こんなに多くの方々と団体からのサポートを得て、本当に世界のベストが実現できました。この世界陸上の成功をこの上なく誇りに思います。

— Sarah Massey

（サラ・マッセイ／世界陸上オレゴン22組織委員会CEO）

* 世界陸上オレゴン22大会を振り返って

The many memories we made together are such gracious and in the past days I thought back were we laughed, cried, discussed, fought, worked, analyzed, ate, drove and celebrated together.

共に創った多くの記憶は本当に素敵で、思い返すと皆で笑い、泣き、議論し、戦い、働き、分析し、食べ、移動し、祝いました。

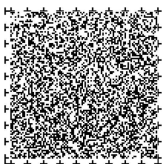
— Katrin Neudolt

（カトリン・ノイドルト／国際ろう者スポーツ委員会・アスリート委員会委員長）

* カシアス・ド・スル2021デフリンピック大会を振り返って



サムスン2017デフリンピック大会（トルコ）



スポーツを通じてつながる街・東京へ 誰もが分けへだてなくスポーツを楽しむ

世界中から様々な人々が集まる2025年に向け、
みんなで力をあわせて、「私たちの大会」を創ることを通じて、
人々のつながりをより深いものとしていきます。

多様な視点・当事者の目線を大切にする

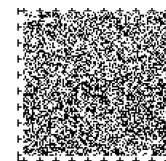
トップアスリートが競技に集中できる環境をつくります。
障害のある方と障害のない方が、一緒に大会の計画を考えます。
デフリンピック教材を、ろう者と子供たちが参加してつくります。

世界最高峰のスポーツ大会を形作る

国籍や年齢などに関わらず、様々な人々が
現場運営、ウェブサイト記事作成、会場装飾などで活躍します。
最新の技術を活用し、重度障害などがある方も参画できる機会を提供します。

「人」に光を当てたストーリーを語る

大会を支える人々の努力を、ウェブサイトで発信します。
アスリート、障害のある子供、障害のない子供が、
一緒にスポーツを楽しむ機会を増やします。

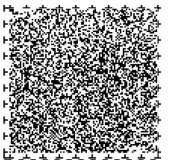


ビジョン2025 スポーツが広げる新しいフィールド 全ての人々が輝くインクルーシブな街・東京へ



令和5（2023）年2月発行

編集・発行 東京都生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部企画調整課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話 03(5388)3799
E-mail S1120701@section.metro.tokyo.jp





TOKYO FORWARD 2025
世界陸上 デフリンピック

